

「令和6年度首都圏での移住PRセミナー」企画・運営管理業務の  
実施要領等に係る質問への回答について

<b>【項目】</b> 1 業務仕様書 P3. (1) セミナーの準備・運営 キ その他
<b>【質問内容】</b> 「沿岸圏域移住定住促進等連絡会議担当者ミーティング」の意見を考慮した企画とあるが、現状、本事業に関する意見は何か出ているか。また、ミーティング構成者の所属や担当地域の内訳について、参考までにお聞きしたい。
<b>【回答】</b> 本事業に関する意見として、担当者ミーティングのメンバーからは、セミナーへの集客のためSNSを活用した広報に力を入れることや、市町村によるショートプレゼンについて、テーマやエリアで分けるなどの工夫が必要であることが出されています。 また、担当者ミーティングは、管内9市町村（宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村）の移住定住担当者又は移住コーディネーター、沿岸広域振興局の担当者から構成されています。

<b>【項目】</b> 2 業務仕様書 P3. (2) セミナーの開催に係る広報
<b>【質問内容】</b> 効果的な広報の実施にあたり、局として沿岸への移住希望者の連絡先や、県内大学へのコネクション等はお持ちか。
<b>【回答】</b> 移住希望者の情報については、各市町村で有していることから、市町村を通じてその方々へ広報を行うほか、会場である東京交通会館のいわて暮らしサポートセンターを通して、移住希望者の方へ広報を行うこととしています。 また、雇用事業の関係で、岩手大学及び岩手県立大学の学生支援担当部門とのつながりがあります。

<b>【項目】</b> 3 企画提案審査要領 P1.3 審査項目等
<b>【質問内容】</b> 提案内容に関する審査観点において「十分な成果が期待できるか」と記載があるが、局として本事業の想定KPI等があれば、お知らせいただきたい。
<b>【回答】</b> セミナー開催に係るKPI等はありませんので、提案内容について、企画提案書やプレゼン結果を基に、十分な成果が期待できるか判断することとしています。